

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2021年 月 日

事業所名：児童発達支援事業所 わかば

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動中は気が散るものは片付けている。机、いす等は邪魔にならないように移動させている。	・広くもなく狭くもなく ・自由に動き回るスペースは十分に確保されている	現状の取り組みを継続していく。
	2 職員の適切な配置	配置している。利用者に合わせて、職員を配置している。		現状の取り組みを継続していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	利用者に応じて、絵カードや写真入りカードにより視覚的な配慮を実施している。個別療育は集中できるように別部屋で実施することもある。室内やトイレには段差はない。		現状の取り組みを継続していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、消毒をしている。作業机や個別机を設置し各利用者に合った対応している。季節に応じたものを制作し壁面に飾っている。	・物が多いように思います	活動室は、物は最低限配置するようにする。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員会議、日々の業務・利用者の情報共有を図り改善点を話し合っている。		業務改善に向け振り返る機会を更にもつ
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価はあるが業務改善の為に会議は未実施である		第三者評価を活用し業務改善を行う。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内研修は行っているが、外部研修は参加しにくい状況である。法人内研修は、全員が参加できることは難しいが、参加できない職員には書面で伝えたり前もって意見を聞いたりしている。月に1回ズームで言語研修をしている。		現状の取り組みを継続していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時、その後は6か月に1回保護者と面談を行いアセスメント、計画の作成をしている	・1日参加出来たら充実してそうだが、幼稚園終わりだと出来ることが少なく感じます。	利用児の通所状況に合わせて集団活動、個別活動を行えるように計画していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	利用者に合わせた個別活動、集団活動を組み合わせ合わせて計画書を作成している		利用時の通所状況に合わせて個別活動を取り組めるように努める。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	家族や本人のニーズ及びアセスメントにより解決すべき課題や強みを家族と相談し項目を設定し実施できるよう具体的に支援内容を記載		現状の取り組みを継続していく
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援の目標、具体的な支援を確認し共有している	・なかなかプログラム通りにやることが子供が出来てません	利用児の通所状況に合わせて個別活動を行えるように計画していく
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員会議で活動プログラムの立案・役割分担を行っている		現状の取り組みを継続していく
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、土曜日に対応している		現状の取り組みを継続していく
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動の内容や季節に合わせた活動など、様々な活動に利用児皆が参加できたらと工夫している	・いろいろな家でできないような事をさせていただきたいです。 ・毎週プログラムが違うので、体験できることが増えてよい。 ・いろいろな毎回バラエティにとんだ取り組みをしてくれています。	現状の取り組みを継続していく
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	前日・当日には支援内容や役割分担の再確認を行っている		現状の取り組みを継続していく
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	職員間で気づきや振り返りを業務日誌にも記載し当日休みの職員も確認できるようにしている		現状の取り組みを継続していく
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	細かな詳細を正確に日誌に記載するようにしている		職員会議においても支援の検証や改善の話し合いを積極的に行っていく
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施・見直しをおこなっている		現状の取り組みを継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	必要に応じ参加している		現状の取り組みを継続していく
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	情報共有を行う場合はあるが充分ではない		必要に応じて十分な情報提供を行う
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	放課後等デイサービスや学校等、必要に応じて情報提供を行っている		これまでの支援内容についての十分な情報提供を行う
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門的な研修は積極的に受講したいが、コロナの影響もあり受講できる機会が減っている。		参加できる研修があれば積極的に参加し、オンライン研修などにも参加したい。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流の機会は中々持っていないのが現状		交流の機会がもてるよう検討する。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域に開かれた事業とは言い難い		交流の機会がもてるよう検討する。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	お会いして説明をおこなっている。丁寧にご説明するよう心掛けている。	・記録用紙やスケジュールで知る感じです。	現状の取り組みを継続していく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	お会いして説明をおこなっている。丁寧にご説明するよう心掛けている。		現状の取り組みを継続していく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	コロナの影響もあり、以前やっていた月1回の個別療育が実施できていない。		現状の取り組みを継続していく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に直接お会いしてお話する。情報共有のツールとして連絡ノートも使用している。	・連絡ノートでその日の様子を知ることが出来る。	現状の取り組みを継続していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や面談時に、対応の仕方や悩みなど相談にお答えしている。	・電話のモニタリングで話を聞いていただきました。	現状の取り組みを継続していく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	親子体操などイベントを開催し、保護者同士が交流できる場を設けているが、コロナの影響もあり今年は1回ぐらいしか実施できていない。	・参加したことありません	感染対策に気を付け、親子で参加するイベントや、情報共有の場を定期的に開催する。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合には迅速に適切な対応を行う	・したことはないです。	苦情があった場合には迅速に適切な対応を行う。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡事項や情報の伝達は随時行っている	・ラインでやり取りしています	現状の取り組みを継続していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月おたよりを発行している。	・午前、午後と分けて書いてあるとわかりやすく助かります(用意が) ・ホームページの確認はしていませんでした。	毎月発行しているたよりに、活動内容の時間などわかりやすいように作る。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いには注意して対応している		現状の取り組みを継続していく
1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは職員、保護者への周知を行っている。		現状の取り組みを継続していく	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月に1回避難訓練を実施している。毎月曜日を変えて、利用している子ども皆が参加できるようにしている。	・避難訓練や交通ルールなど定期的に行われているようである。	現状の取り組みを継続していく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年2回虐待防止研修を実施している。		現状の取り組みを継続していく
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現状で身体拘束を行う利用児はいないが、必要であれば保護者の同意を得る		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーは適切な対応を行っている。		医師の指示が必要な場合は、細かく定期的に提出いただくようにする
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	会議で事例検討を行っている		共有の徹底を行う